

平成 26 年度 第1回 新河岸川流域川づくり連絡会 議事要旨

平成 26 年 6 月 16 日（月）朝霞市 産業文化センター 研修室兼会議室第 3

項目	内容
I. 議事	
1. 平成 26 年度新河岸川流域川づくり連絡会の活動について	平成 26 年度の連絡会活動について事務局より説明し、連絡会メンバーに承認された。
2. 第 10 回川でつながる発表会について	<p>第 10 回川でつながる発表会の実施方針について事務局より説明し、連絡会メンバーによる意見交換が行われた。</p> <p>■主な意見</p> <p>○開催候補地について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 3 案（ふじみ野市）について、企画内容を十分に検討する必要があると思うので、来年以降の実施が良い。 ・11 月の早期開催を考慮すると、第 2 案（北区）は会場確保の面で実施しやすいと思う。 ・第 1 案（所沢市）では環境改善に貢献している優れた取り組みを行った学校を表彰する「地球にやさしい学校大賞」を実施しており、平成 25 年には所沢市立所沢小学校が受賞しているため、タイムリーな話題があり、今年度実施するには適していると思う。 <p>■決まったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催地は、第 1 案（所沢市）、第 2 案（北区）を候補とし、学校・関係団体との調整を踏まえ決定する。
3. 里川 74 号について	<p>里川 74 号の構成や内容、スケジュールについて事務局より説明し、連絡会メンバーから掲載情報の提供があった。</p> <p>■決まったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里川の中面の情報について、川まつりの関係者は確定事項（日程・内容等）を 6 月 20 日（金）までに事務局に連絡する。 ・7 月にふじみ野市の新河岸川養老橋付近で開催される灯籠流しイベントを掲載する。
II. 勉強会	
<p>法政大学水文地理学研究室 小寺准教授より「身近な水質調査と新河岸川流域の水質特性(2)」と題して、水質調査の適切な調査方法や調査結果の分析からわかる新河岸川流域の特性について説明があり、連絡会メンバーとの意見交換が行われた。</p> <p>■主な意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・pH を測定する際に気をつけなければならないことはあるか。 →pH の測定方法・条件を流域全体で統一することが大切である。 ・RpH（きれいな空気ですら十分に通気した後の pH 値）を測定する際、空気に通気する時間は 2,3 分で良いのか。 →5 分ほど試水容器を振ってより正確な計測ができる。 	
III. 情報交換	
<p>◆事務局からの情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒川上流河川事務所では、「みんなで守る」をキーワードにビオトープの保全管理を実施している。今年度最初の取り組みは 6 月 18 日（水）に埼玉県立いずみ高等学校で授業の一環として野草の種まきを実施する。 ・荒川下流河川事務所では、7 月 1 日～11 月 30 日に、防災船着場の平常利用を促進するための社会事件を実施している。 ・川越市では、年に 1 回市内の河川生物調査を実施しており、調査結果を HP で取得できる。 ・東京都では、7 月の河川愛護月間に川の様子や歴史、川づくりなどについて川沿いを歩きながら紹介する「川を歩こう」という企画を開催する。 <p>◆平成 26 年度第 2 回連絡会開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 2 回新河岸川流域川づくり連絡会は、8 月下旬～9 月上旬の開催を予定する。 	

以上